

令和6年3月4日

保護者の皆様

北海道教育大学附属函館中学校長 中村 吉秀

校舎改修について

早春の候、保護者の皆様におかれましては益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では新年度に向けて新しい制服を導入するなどの準備を進めているところですが、この度、北海道教育大学から下記の連絡がありました。概要としては、老朽化が進む本校の校舎を、新年度から2年間かけて改修するというものです。工事期間中は、基本的には本校舎を使用して授業を行います。使用できる教室に限られることから、一定期間、一部の授業を隣接する附属特別支援学校の「きりのめの家」で行うなどの計画を立てております。また、各種年間行事も例年のものから一部見直す方向で進めており、現在、大学本部や関係機関と調整を図りながら教育課程を編成しているところです。新1年生、新2年生、新3年生の生徒及び保護者の皆様には、9月以降の具体的な動きについて、新年度はじめのPTA総会及び保護者会等で改めて御報告する予定です。

何かと御心配をおかけしますが、今後とも保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

記

- ・令和5年度国立大学法人等施設整備事業計画<補正予算>(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部計画課)において、北海道教育大学附属函館中学校の校舎改修(第1期)に係る予算が措置されたこと。
- ・現時点での計画では、第1期工事を令和6年9月～3月に行い、普通教室棟を中心に改修すること。
- ・第2期工事は来年度予算要求を行い、予算措置次第で令和7年9月～3月に特別教室棟を中心に改修すること。

以上